

# ORACLE USER PRODUCTIVITY KIT

## 主な機能と利点

ユーザーの生産性の向上およびリスクの軽減を促進

### 機能

- 単一の同期されたオーサリング・セッションでシステム・プロセス・ドキュメント、テスト・スクリプト、トレーニング・マニュアル、シミュレーション、パフォーマンス・サポート、およびクイック・リファレンス・ガイドを処理
- 複数の学習方式: シミュレーションの表示、シミュレーションの実習、知識のテスト
- アプリケーション内パフォーマンス・サポート
- チェックインとチェックアウト、バージョン管理、ロールバック、および状況の更新を含む、コンテンツのワークフローと管理
- SmartMatch、汎用コンテンツ用状況依存ヘルプ
- 複数言語の翻訳

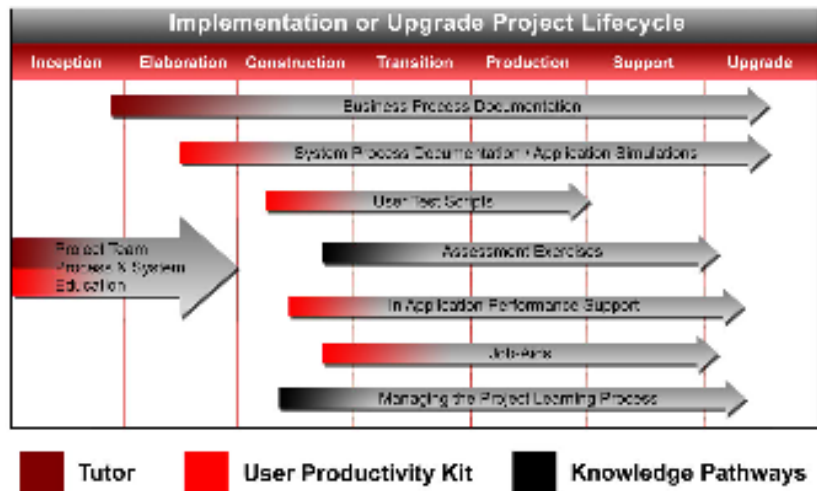
### 利点

- ユーザーの迅速なトレーニングおよびサポート・ドキュメントを最新の状態に維持することによるエンタープライズ・アプリケーションのROIの最大化
- 複数言語のソフトウェア導入に関連するコストの削減
- ユーザーがプロセス・ステップを確実に実行することによるコンプライアンス・リスクの軽減
- アプリケーション内でトレーニングを提供することによる知識の管理
- ユーザーによるタスクの処理方法を反映したトレーニング・シミュレーションのレコーディング
- トレーニング、ドキュメンテーション、および継続的なヘルプ・デスクのコストの削減
- トレーニング開発の加速
- 汎用コンテンツに関する状況依存ヘルプによるパフォーマンス・サポート・コストの削減

Oracle User Productivity Kit は、ソフトウェア所有ライフサイクルのすべてのフェーズにわたりユーザーの生産性の向上およびリスクの軽減を可能にする、コラボレーションに基づくコンテンツ開発プラットフォームです。この結果として、企業のエンタープライズ・アプリケーション展開における投資収益 (ROI) を最大化できます。

## 投資収益の最大化

Oracle User Productivity Kit が提供する包括的なコンテンツおよびトレーニング・プラットフォームは、エンタープライズ・アプリケーションの成否を分ける最大の課題であるエンドユーザーによる受入れを促進し、これにより展開プロセスを簡素化します。オラクル、SAP および Microsoft を含む多くのエンタープライズ・アプリケーションでサポートされている Oracle User Productivity Kit を使用することで、企業はソフトウェアの ROI をより迅速に達成できます。Oracle User Productivity Kit は、新規の導入であれアップグレードであれ、ソフトウェア所有ライフサイクルのすべてのフェーズを通じて追加の価値を提供します。



Oracle User Productivity Kit は、ソフトウェア・ライフサイクルのすべてのフェーズにおける資産の全リストを単一のオーサリング・セッションから提供します。

## エンドユーザーの成功の保証

トレーニングを受けていないエンドユーザーが新規またはアップグレードしたアプリケーションに習熟するには、トレーニングを受けたユーザーに比べて4倍の時間が必要になる可能性があります。さらに、最大6倍ものサポートが必要とされます。また、ユーザーが快適に感じる学習環境は、個々のユーザーによって異なります。Oracle User Productivity Kit の場合、従業員は、クラスルーム形式またはペースを自己管理する形式の学習環境に参加できます。ユーザーは3種類の異なる方式を使用して、シミュレーションを表示し、シミュレーション環境で演習を行い、システム技能に関する自身の知識をテストできます。Oracle iLearning、SAP Learning Solution および Saba Learning Suite などの学習管理システムに直接シミュレーションをインポートできます。Oracle User Productivity Kit を使用し、ユーザーの上達を促し、従業員の生産性を維持することで、エンドユーザーによる受入れが確実に促進されます。

### ドキュメンテーション作成およびトレーニングの時間と費用の削減

多数のユーザーのコラボレーションに基づく開発環境の場合、開発者は、チェックイン、チェックアウト、バージョン管理および状況を含めて、コンテンツのワークフローおよびドキュメントの管理に関する洞察を得ることができます。開発者は単一のオーサリング・セッションを使用して、プロジェクト・ライフサイクルのすべてのフェーズを通じて使用されるドキュメンテーション、トレーニング、およびパフォーマンス・サポート・マテリアルの複数の出力を作成できます。プロジェクト・チームは、システム・プロセス・ドキュメント、テスト・スクリプト、シミュレーション、トレーニング・マニュアル、クイック・リファレンス・ガイド、およびパフォーマンス・サポートのすべてを、作業を重複することなく作成し、コストを 40% 削減できます。

同様に、強力な翻訳機能を使用し、カスタム・テキストをエクスポートして翻訳した後に再度インポートすることで、複数の出力を同時に伝播できます。これにより、展開時間を短縮し、多言語による実装を促進できます。また、開発者はガイド付きの再レコーディング・プロセスを使用し、複数の言語でコンテンツを作成できるため、各国語の専門家に依頼した場合に必要な時間と費用を排除できます。

### リスクの軽減

Oracle User Productivity Kit は、1 つのプロセス内の複数のステップを文書化する強力なツールです。このツールは、企業全体にわたり、システム・プロセスに対する一貫性のあるアプローチを可能とし、サーベンス・オクスリー法の順守に役立ちます。また、これにより、変更管理に伴う共通のストレスも軽減できます。Oracle User Productivity Kit の「Know it」モードでは、誤りのある場所を知らせるフィードバックがユーザーに提供されますが、さらに重要なことに、誤りを修正する方法も通知されます。Oracle User Productivity Kit を使用することで、企業は適切なトレーニングをユーザーに提供し、ユーザーの技能を検証できます。

ソフトウェアの導入およびアップグレード・プロジェクトに関連する固有のリスクに加えて、現在の経済状況は、以前から存在していたユーザーの受入れの問題にも影響を与えています。複数のシステムおよび標準化されていないトレーニング・プラットフォームに加えて、労働力の流動化が重なることで、エンタープライズ・アプリケーションの利用が低下する可能性があります。Oracle User Productivity Kit は、ベスト・プラクティスを文書化して保存するため、従業員の貴重な知識の喪失というビジネス・リスクを軽減できます。

### ナレッジマネジメント

どのような優れたトレーニング・プログラムであっても、学習した内容の 70% は 2 週間以内に、87% は 1 か月以内に忘れられるものです。初期トレーニングの終了後も、ユーザーが使いやすいトレーニングおよびパフォーマンス・サポート・マテリアルを即時に入手できることが極めて重要です。「Do it」モードおよび SmartMatch では、ユーザーはアプリケーションのヘルプ・メニューまたは SmartHelp のツールバーから提供される状況依存ヘルプを使用して、ビジネス・プロセスを実地検証できます。状況に応じた追加情報が得られるため、ヘルプ・デスクへの相談が減少し、生産性の低下を最小限に抑えることができます。

エンタープライズ・アプリケーションは絶えず更新され、ビジネス・プロセスは新しいビジネスの要求に応じて常に変更されています。企業は Oracle User Productivity Kit を使用することで、コンテンツの保守に関連して大幅な節減を達成できます。

## 関連製品

主な利点：

次のエンタープライズ・ソフトウェア・アプリケーションでは、導入またはアップグレードをジャンプスタートできるように、アプリケーション固有のコンテンツが事前提供されています。

- オラクルの PeopleSoft Enterprise
- オラクルの JD Edwards EnterpriseOne
- Oracle E-Business Suite
- Business Objects Knowledge Accelerator
- Computer Associates Productivity Accelerator
- Taleo University eLearning courses

使用可能なコンテンツ・タイトルの全リストをオンライン ([oracle.com/applications/tutor/upk\\_collateral.html](http://oracle.com/applications/tutor/upk_collateral.html)) で参照できます。

- Oracle User Productivity Kit Professional は、主要なエンタープライズ・アプリケーション展開におけるコンテンツの作成、展開およびアクセスのための先進的なソリューションです。このソリューションの構成要素は次のとおりです。
- Oracle User Productivity Kit
- Oracle User Productivity Kit Professional の Knowledge Pathways designer、manager および player の各モジュール

Oracle Tutor は、エンタープライズ・アプリケーションのプロセス・ドキュメンテーションを作成、カスタマイズおよび保守します。

単一の編集セッションを通じて複数の出力を自動的に更新することで、最新のコンテンツを確実に提供して、非常に効果的なパフォーマンス・サポートを提供できます。

1つのアプリケーションに含まれるプロセスの数は多くはありません。アプリケーション・ユーザーの興味の対象は、どのアプリケーションを使用するかではなく、手元にあるタスクを処理することです。Oracle User Productivity Kit の強力なコンテンツ管理機能により、エンドユーザーが日常の活動を処理するのと同じ方法で、アプリケーション境界に関係なく、ビジネス・プロセスを反映したコンテンツを作成および展開できます。

エンタープライズ・アプリケーションの成功は、従業員がどれ程迅速にソフトウェアの使用方法を習得できるかにかかっています。Oracle User Productivity Kit を使用することで、習熟までの期間を短縮し、トレーニング・コストを削減し、幅広いユーザーによる受入れを促進し、最終的には ROI を増加できます。

Copyright © 2009, Oracle. All rights reserved.

この文書はあくまで参考資料であり、掲載されている情報は予告なしに変更されることがあります。また、本ドキュメントは、法律で明示的または暗黙的に記載されているかどうかに関係なく、商品性または特定の目的に対する適合性に関する暗黙の保証や条件を含む一切の保証または条件に制約されません。オラクル社は、本書の内容に関していかなる保証もいたしません。また、本書により、契約上の直接および間接的義務も発生しません。本書は、事前の書面による許諾を得ることなく、電子的または機械的に、いかなる形態または手段によっても複製または伝送することはできません。

Oracle は米国 Oracle Corporation および関連会社の登録商標です。他の製品名は、それぞれの所有者の商標です。